

## 平成 29 年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	元気ビジネス応援隊事業
事業主体 (連絡先)	(公財)上伊那産業振興会 伊那市西箕輪 2415-6 電話 0265-76-5661
事業区分	(6) 産業振興、雇用拡大に資する事業
事業タイプ	ソフト事業
総事業費	1,065,275円 (うち支援金:791,000円)

### 事業内容

元気ビジネス応援隊を各方面にもっと活用いただくため、地域企業の方に本活動を知ってもらう広報活動と使いやすいホームページ構築に努めました。また各市町村と連携し、地域固有の課題に取り組み、元気ビジネス応援隊事業の拡大と定着を図りました。

- 1、企業アドバイス活動
  - ・平成 29 年度新規 25 社
- 2、イベント、研修運営の支援
  - ・人材ふれあいフェアの運営支援
  - ・人材育成研修会 9 講座の講師
- 3、活動の広報と定着推進
  - ・「元気ビジネス応援隊だより」発行
  - ・市町村関連部門との情報の共有
  - ・専用ホームページや得意技シートによる情報発信



ホームページ



広報誌

### 事業効果

- 1、アドバイス活動について
  - ・前年度からの継続案件に加え、25 件の新規案件対応につながりました。
- 2、広報について
  - ・得意技シートが各界から評価され活用されました。前年度制作 1,500 部の在庫配布が完了しました。
- 3、ホームページについて
  - ・使いやすく分かりやすく地域情報を発信するホームページができました。
  - ・本年度後半 20 社近くの企業から掲載希望の申込みがありました。
  - ・ホームページについても効果が出始め、年度後半数件の企業への問い合わせや、他、掲載受発注案件への引き合いがありました。
- 4、その他
  - ・今後の活動への期待が増大しました。

#### 【目標・ねらい】

- ①企業OB、OGが企業在籍時より培ってきた技術、知識、知恵、熱意などを活かし地域に貢献する。
- ②シニア世代の自主的な社会参加意欲と生きるモチベーションの向上を促す。
- ③地域への人材の定着。

#### 自己評価【 A 】

#### 【理由】

- いずれの活動についても下記の結果であったため、Aと評価する。
- ①当初の予定通りやり遂げた。
  - ②広報努力により、各界からの評価が得られ活動への期待が増した。
  - ③中小企業振興センター、8 市町村や地域振興局、中小支援団体との連携が深まった。

### 今後の取り組み

今後も、地域に定着するよう発展させながら継続させていきます。特に、将来の社会の変化や進歩発展に対応し、様々な場面で地域に貢献する活動となるよう、地域と共に取り組みます。